

スーパーFJ 鈴鹿・岡山選手権シリーズ 第6戦

SUZUKA CLUBMAN RACE

2024年 6月 15-16日 天候:晴れ/ドライ 参加 30台



スーパーFJ岡山・鈴鹿シリーズが6月15日～16日にかけて鈴鹿サーキットで行われた。まだ2024年折り返し前の6月だが、7戦中早くも6戦目を迎えた。

参加台数は30台と前大会と同じエントリー数となった。年末にここ鈴鹿サーキットでスーパーFJ日本一決定戦が行われるため、それをにらんで、もてぎ・菅生、筑波・富士シリーズから参戦するドライバーや、初出場のドライバーもあり、メンバーは若干入れ替わっている。

チャンピオンシップ争いはここまで90ポイントの迫悠真選手がトップ、2位に57ポイントで小田優選手がつけ、この2人がチャンピオンの可能性を残している。迫選手は5位以上に入れば、小田選手の結果いかに関わらずチャンピオンが決定する。

一方で、新たにベテラン選手への章典として、FJ協会からジェントルマンクラス上位3名はトロフィーがポディウムで授与されることになった。

■公式予選(6月15日)

公式予選は午後1時15分より20分間で行われた。朝方、雲間から顔を出していた太陽も隠れ、天候は曇り。場内を吹く風が涼しさを運んでくる。

計測1周目には小田優選手(Drago CORSE TAKE)が2分16秒332でトップに立つと、同2周目にはタイムを14秒643まで縮めトップを維持。2位には迫隆真選手(自動車工房ミスト K デンタルオフィス)が14秒838で、3位には渡会太一選手(FTK レヴレーシングガレージ)が15秒339で、4

位には豊島里空斗選手(C.S.I Racing)が 15 秒 620 で、5 位には酒井翔太選手(ファーストガレージ KK-SII)が 15 秒 828 で、6 位には加納康雅選手(イーグルスポーツ)がつける。

ここから路面温度も高く、タイヤもピークを過ぎたのか各ドライバーなかなかタイムが上がらない。計測 4 周目に 2 位の迫選手が 2 分 14 秒 742、3 位の渡会選手が 15 秒 293 まで若干タイムを縮めたものの順位は変わらず。4 位には松本拓海選手(EAGLE ERS)が 15 秒 562 で上がってきた。

結局、上位 3 人はこの後もタイム更新はならず、小田選手が計測 2 周目に出したタイムでポールポジション(PP)を獲得した。2 位には迫選手が、3 位には入った。4 位には、計測 5 周目に 2 分 15 秒 508 までタイムを縮めた豊島選手が松本選手を逆転して入った。松本選手は終了直前にタイムを 15 秒 510 まで縮めた加納選手にもかわされ、加納選手が 5 位、松本選手が 6 位で予選は終了した。

小田選手は、昨年もてぎで行われた日本一決定戦のグループ予選で PP の経験はあるもののシリーズ戦では初 PP となった。

3 台がエントリーしているジェントルマンクラスは中嶋匠(Aviator A one)が総合 18 位でクラス PP を獲得した。

■公式予選上位 3 人のコメント

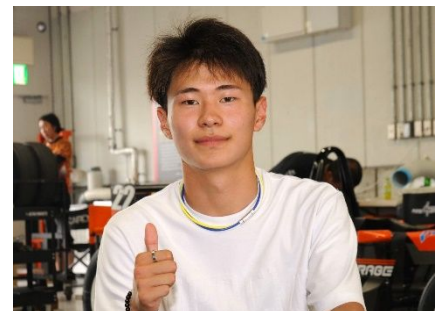
ポールポジション 小田優選手(Drago CORSE TAKE)

「鈴鹿では初ポールです。練習の段階からスリップを使える状況に持っていきたいと思っていました。でもクリアも取りたいので、最初に出ようと思ってたんですが、シグナルを見ていなくて出遅れ、みんなの後ろで走っていました。それがたまたまよかったみたいです。タイムを出した周はスリップを使えなくてほぼ単独走行でした。それ以降は出る気がしなくて戻ろうかなと思ってましたが、他も上げてくるかも知れないので、コースにとどまりました。決勝はこのまま優勝したいと思います」



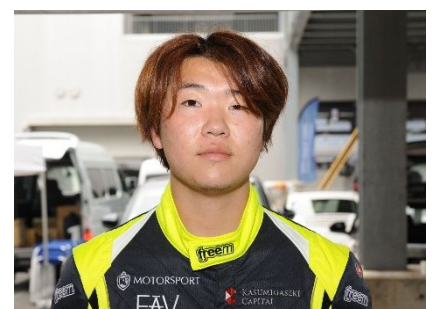
2 位 迫隆真選手(自動車工房ミスト K デンタルオフィス)

「練習から好調でしたが、毎セッション小田選手よりコンマ 1 足りなかったです。そこが今回の課題でした。スリップは使いましたが、単独でも 2 回くらい同じタイムが出ました。ちょっと届かなかったですね。集団で走れば置いて行かれることもなくて、バトルするペースはあるので、あしたは 1 位で帰ってこられればと思います」



3 位 渡会太一選手(FTK レヴレーシングガレージ)

「練習の時から前の 2 台に比べればスピードが劣っていたので、予選も厳しいと思っていました。3 位が目標で、自分もクルマもベストも尽くせました。トップ 2 台にはかなわなかったです。スリップを使っただけのタイムだったので、使えなければもっと下だったと思います。タイム差がひどいので、レースになってもこの差は埋まらないし、あしたは耐えるレースになると思います」





■6月16日決勝

決勝は午前9時にフォーメーションラップが始まる。早朝より太陽が顔を出し、蒸し暑いなかで各車グリッドを離れた。地崎吉星選手(レプリスポーツ KKS-II)が出走を取りやめたため、29台が1周を回ってグリッドに着いた。

シグナルがブラックアウトすると、ポールポジションの小田優選手(Drago CORSE TAKE)が素晴らしい蹴り出しで、1コーナーへ向かう。一方予選2位の迫隆真選手(自動車工房ミスト K デンタルオフィス)はグリッドでストールして出遅れ、4位に落ちた。2位には予選3位から渡会太一選手(FTK レヴレーシングガレージ)が、3位には同4位から豊島里空斗選手(C.S.I Racing)が上がるが、迫選手が2コーナーで豊島選手に並びかけS字入口で3位に浮上した。

予選5位の加納康雅選手(イーグルスポーツ)と同6位の松本拓海選手(EAGLE ERS)も1コーナーでサイドバイサイドとなるが、2コーナーでアウトにつけていた加納選手がS字入口で松本選手を攻略。チームメイト同士のバトルは加納選手に軍配が上がり、予選順位通り加納選手が5位、松本選手が6位で東コースに向かった。

続く130Rでは、2位の迫選手がインから前を走る渡会選手をパス。予選位置までポジションを回復した。その後方では、5位の加納選手が豊島選手を攻略し4位に浮上した。

オープニングラップの1周目、トップでコントロールラインを通過したのは2位の迫選手を0秒9離れた小田選手。3位に渡会選手が、4位に加納選手が、5位に豊島選手が、6位に松本選手が続く。

2周目、2位を走る迫選手がファステストラップ2分15秒159をたたき出し、トップ小田選手との差を0秒7とする。5位の豊島選手は、松本選手にもパスされ6位に落ちた。

2位迫選手との差を詰められていたトップ小田選手だったが、タイヤが暖まると3周目~5周目にかけてここまでのファステストラップを2分14秒922、14秒739、14秒562と更新しながら迫選手を突き放す。5周目を



終わってその差は1秒2まで開いた。

3位の渡会選手もペースが上がらない。4位に上がってきた加納選手が序盤1秒8あった差を徐々に削り始める。5周目にその差を0秒4とすると、シケイン侵入でアウトから並びかけ、立ち上がりで前に出ると、続く6周目の1コーナーでは食い下がる渡会選手を制して3位に浮上した。

ここからのトップ小田選手は盤石。さらに2位迫選手との差を広げると10周を回って2位迫選手との差を1秒7まで広げ優勝を飾った。2位には迫選手が、3位には加納選手が入った。

5位の松本選手は9周目に4位渡会選手との差を0秒2とすると、最終ラップの130Rで背後につける。松本選手はシケイン手前でインを抑える渡会選手にアウトから行くと見せかけて、空いたインにずばっと切り込むとブレーキングで渡会選手をパスして4位に上がった。5位には渡会選手が、6位には豊島選手が入った。



3台が参加したジェントルマンクラスは、総合18位に入った中嶋匠選手(Aviator A one)が優勝した。

一度もトップを譲ることなくこのレースを完勝した小田選手は、昨年のスーパーFJ日本一決定戦での優勝経験はあるものの、シリーズ戦では初優勝となった。

2位に入った迫選手はチャンピオンシップポイントを105まで伸ばし、最終戦を待たずして今シーズンの鈴鹿・岡山シリーズのチャンピオンを決めた。迫選手は第1戦から第3戦まで3連勝、第4戦から第6戦まで3連続2位と、文句のない成績での戴冠となった。

最終第7戦は、10月6日にここ鈴鹿サーキットで決勝が行われる。



2位 迫選手

優勝 小田選手

3位 加納選手

■決勝上位 3 人のコメント

優勝 小田優選手(Drago CORSE TAKE)

「鈴鹿初優勝です。フォーメーションラップでリアタイヤを暖めきれなくて、最初の 2 周くらいはつらかったんですが、タイヤが暖まってからはペースよく走れました。最後の方がタイヤも厳しくなってタイムも落ちましたが、余裕はありました。セットアップもよかったと思います。残りのレースも全部勝って締めくくりたいと思います」

2 位 迫隆真選手(自動車工房ミスト K デンタルオフィス)

「スタートでエンストしたのが敗因でした。4 位で 1 コーナーへ行ってもその周で 2 位まで上がりました。ペースは小田選手と変わらなかったんですが、あの間合いではスリップが効かず、追いついていくのは難しかったです。チャンピオンになったみたいですが、日本一決定戦に向けてクラブマンレースで頑張ってきたので、最後は勝って終わりたいと思います」

3 位 加納康雅選手(イーグルスポーツ)

「何台か抜いてめちゃくちゃ楽しいレースでした。S-FJ はカートと違って機敏に動いてくれないので、怖かったりもしました。日本一もありますし、自分にとって有意義なレースでした。3 位から 5 位ばかりなので、今度こそきっちり優勝したいと思います」



ジェントルマンクラス 2 位 山根選手 1 位 中嶋選手 3 位 高橋選手 の表彰





2024 SUZUKA CLUBMAN RACE



Organized by **ARC-SMSC**



NO 01

スーパーFJ 鈴鹿・岡山選手権シリーズ第6戦

スーパー FJ 公式予選

2024 / 6 / 15 14:15



SUZUKA CIRCUIT

Full Course 4-Wheels(5,807m)

暫定結果表

Weather : Cloudy

Track : Dry

Pos	No	Name	Team/Car	Type	Tire	Best Time	Gap	Lap
1	43	小田 優	Drago CORSE TAKE	KK-S II	DL	2'14.643		3 / 9
2	56	迫 隆眞	自動車工房ミスト Kデンタルオフィス	KK-S II	DL	2'14.742	0.099	5 / 8
3	8	渡会 太一	FTKレヴレーシングガレージ	KK-S II	DL	2'15.293	0.650	5 / 8
4	27	豊島 里空斗	C.S.I. Racing	KK-S II	DL	2'15.508	0.865	6 / 9
5	31	加納 康雅	イーグルスポーツ	KK-S II	DL	2'15.510	0.867	7 / 9
6	29	松本 拓海	EAGLE ERS	KK-S II	DL	2'15.562	0.919	5 / 9
7	10	杉田 悠真	LAPS with REV RACING GARAGE	MYST KK-S II	DL	2'15.827	1.184	9 / 9
8	22	酒井 翔太	ファーストガレージ KK-S II	KK-S II	DL	2'15.828	1.185	3 / 9
9	18	鈴木 七瀬	FORM with 雅企画	KK-S II	DL	2'15.880	1.237	3 / 9
10	6	三浦 柚貴	LAPSwithレヴレーシング	KK-S II	DL	2'15.907	1.264	7 / 9
11	7	松井 啓人	FTKレヴレーシングガレージ	KK-S II	DL	2'16.191	1.548	6 / 9
12	11	梅本 幸汰	Rn-sports制動屋KK-S2	KK-S II	DL	2'16.289	1.646	4 / 8
13	99	Aki Jitrnuwath	ATEAM Buzz Racing KKS2	MYST KK-S II	DL	2'16.395	1.752	5 / 9
14	44	宮園 拓真	ABBEY RACING	MYST KK-S II	DL	2'16.541	1.898	8 / 9
15	1	元山 泰成	ECOTEH WORKS	KK-S II	DL	2'16.550	1.907	5 / 9
16	71	宮本 颯斗	leprix sport KKS- II	MYST KK-S II	DL	2'16.641	1.998	4 / 9
17	55	板倉 慎哉	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	MYST	YH	2'16.870	2.227	5 / 9
18	17	G 中嶋 匠	Aviator A one	MYST KK-S II	DL	2'16.936	2.293	8 / 9
19	57	東 慎之介	サンセルモMYST/ORM	KK-S II	DL	2'17.069	2.426	6 / 9
20	81	丸山 陽平	群馬トヨペット TEAM RiNoA	KK-S II	DL	2'17.107	2.464	4 / 9
21	79	八巻 渉	中日本自動車短期大学MSE学科 07J	07J	DL	2'17.171	2.528	6 / 9
22	47	G 山根 一人	光精工 TK-Sport MYST	KK-S II	DL	2'17.243	2.600	4 / 8
23	78	三瓶 旭	中日本自動車短期大学MSE学科 07J	07J	DL	2'17.427	2.784	7 / 9
24	51	落合 蓮音	ファーストガレージKK-S II	KK-S II	DL	2'17.538	2.895	7 / 9
25	2	KODAI YOSHIDA	ATEAM Buzz Racing KKS2	MYST KK-S II	DL	2'17.901	3.258	5 / 9
26	4	古里 拓	FLEET REV KK-S II	KK-S II	DL	2'18.381	3.738	7 / 9
27	32	天谷 伶奈	TODOROKI☆KKS II	KK-S II	DL	2'18.921	4.278	8 / 9
28	70	Rainy Medina	LuckyChanecasRacefor	MYST KK-S II	DL	2'18.995	4.352	4 / 9
29	16	地崎 暁星	レブリススポーツ KK-S2	KK-S II	DL	2'19.422	4.779	8 / 8
30	5	G 高橋 浩史	BBK☆レヴレーシング	KK-S II	DL	2'19.759	5.116	8 / 9

***** 以上予選通過 (2'55.360 - 130%) *****



2024 SUZUKA CLUBMAN RACE



Organized by **ARC-SMSC**



No 16

スーパーFJ 鈴鹿・岡山選手権シリーズ第6戦

スーパー FJ 決勝

2024 / 6 / 16 10:35



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

Weather : Fine

Track : Dry

Full Course 4-Wheels(5,807m)

Pos	No	Name	Team/Car	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time	
1	43	小田 優	Drago CORSE TAKE	KK-S II	DL	10	22'29.665		2'14.562	
2	56	迫 隆真	自動車工房ミスト ケンタルオフィス	KK-S II	DL	10	22'31.365	1.700	2'14.671	
3	31	加納 康雅	イーグルスポーツ	KK-S II	DL	10	22'35.592	5.927	2'14.694	
4	29	松本 拓海	EAGLE ERS	KK-S II	DL	10	22'39.506	9.841	2'15.242	
5	8	渡会 太一	FTKレーシングカレッジ	KK-S II	DL	10	22'39.621	9.956	2'15.206	
6	27	豊島 里空斗	C.S.I. Racing	KK-S II	DL	10	22'42.302	12.637	2'15.309	
7	22	酒井 翔太	ファーストカレッジ KK-S II	KK-S II	DL	10	22'49.054	19.389	2'16.169	
8	10	杉田 悠真	LAPS with REV RACING GARAGE	MYST KK-S II	DL	10	22'51.101	21.436	2'15.915	
9	7	松井 啓人	FTKレーシングカレッジ	KK-S II	DL	10	22'56.070	26.405	2'16.642	
10	71	宮本 颯斗	leprix sport KKS- II	MYST KK-S II	DL	10	22'56.740	27.075	2'16.395	
11	1	元山 泰成	ECOTEH WORKS	KK-S II	DL	10	22'57.157	27.492	2'16.452	
12	99	Aki Jitrnuwath	ATEAM Buzz Racing KKS2	MYST KK-S II	DL	10	22'57.296	27.631	2'16.267	
13	6	三浦 柚貴	LAPSwithレーシング	KK-S II	DL	10	22'57.821	28.156	2'16.258	
14	81	丸山 陽平	群馬トヨペット TEAM RiNoA	KK-S II	DL	10	22'57.866	28.201	2'16.748	
15	57	東 慎之介	サンセルモMYST/ORM	KK-S II	DL	10	23'01.041	31.376	2'16.652	
16	2	KODAI YOSHIDA	ATEAM Buzz Racing KKS2	MYST KK-S II	DL	10	23'04.165	34.500	2'16.872	
17	55	板倉 慎哉	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	MYST	YH	10	23'04.672	35.007	2'17.388	
18	17	G 中嶋 匠	Aviator A one	MYST KK-S II	DL	10	23'04.752	35.087	2'17.322	
19	51	落合 蓮音	ファーストカレッジ KK-S II	KK-S II	DL	10	23'05.895	36.230	2'17.427	
20	44	宮園 拓真	ABBEY RACING	MYST KK-S II	DL	10	23'06.007	36.342	2'16.294	
21	47	G 山根 一人	光精工 TK-Sport MYST	KK-S II	DL	10	23'06.769	37.104	2'16.809	
22	18	鈴木 七瀬	FORM with 雅企画	KK-S II	DL	10	23'16.614	46.949	2'15.891	
23	11	梅本 幸汰	Rn-sports制動屋KK-S2	KK-S II	DL	10	23'17.877	48.212	2'16.654	
24	78	三瓶 旭	中日本自動車短期大学MSE学科 07J	07J	DL	10	23'19.759	50.094	2'18.234	
25	4	古里 拓	FLEET REV KK-S II	KK-S II	DL	10	23'23.172	53.507	2'18.479	
26	70	Rainy Medina	LuckyChancesRaceform	MYST KK-S II	DL	10	23'27.011	57.346	2'19.064	
27	32	天谷 伶奈	TODOROKI☆KKS II	KK-S II	DL	10	23'32.741	1'03.076	2'18.299	
28	5	G 高橋 浩史	BBK☆レーシング	KK-S II	DL	10	23'46.905	1'17.240	2'21.005	
***** 以上完走 (規定周回数 9Laps) *****										
79		八巻 渉	中日本自動車短期大学MSE学科 07J	07J	DL	8	23'33.053	2Laps	2Laps	2'17.320
16		地崎 壱星	レブリススポーツ KK-S2	KK-S II	DL		出走せず			

